

## ザ・研究

こんにちは！SSH 通信です。今回のライターは、水産学科の教育実習生 Y です。皆さん、一度は考えたことがある「研究って何すんの???'という疑問を解決したいと思います。(えっ、考えたことがない!?そういうこともありますよね。)はい、いきまーす！

### ～～研究のすすめ方～～

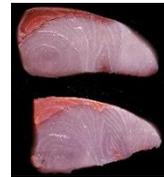
#### ①【研究テーマを考える】 研究室選び→研究室訪問→研究テーマ選び

研究室を選ぶことから始めます。研究テーマの詳細を教えてください。教授に連絡を取りお伺いします(研究室訪問)。先輩にも研究室のあれこれを聞いておきましょう、同じ学生目線で答えてもらえます。  
\*面白いと思う授業の先生が担当する研究テーマは、あなたにとって面白いテーマであることが多い

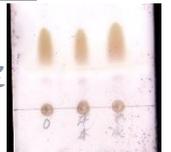
#### ②【実験】 実験方法を教わる→(予備実験)→本実験→結果データの処理

様々な実験方法があります。研究ノートを手にとって、器具や機械の扱い方を教わり、自分で実験できるように学びましょう。本実験を行う前に、実験方法が適しているかどうかを確認するため、予備実験を行うことがあります。

\*実験ノートは、いつ・どのような実験を行ったか分かるように丁寧に書こう。



②魚肉の色彩測定  
や TLC 分析



#### ③【考察】 結果データを処理する→論文を読み考察

結果をグラフなどにまとめて分析し、考察する。なぜそのような値がでたのか、ひとつひとつのデータについて、原因を検証します。参考文献として、論文を読むことも。

#### ④【トライ&エラー】 失敗原因を特定→実験

考察を活かし、より良い結果が得られるように実験を何度も行います。

	硬さ	味の
1日冷蔵	3.36 <sup>A</sup>	2.7
1日熟成	3.36 <sup>A</sup>	3.5
3日熟成	1.93 <sup>B</sup>	3.3

#### ⑤【発表】 P p t スライドに研究内容をまとめる→発表

研究室の先生・メンバーや他研究室の先生向けに発表を行います。先生からの鋭い質問にも答えられるよう、下調べもしておきます。

\*学校によりますが、お馴染みのポスター発表や中間発表(定期的な発表会)もすること。

③⑤主張を示す図表を  
作成して、発表する

#### ⑥【卒論作成】 研究を振り返り文章にまとめる→先生の添削→完成

これまでの研究を振り返り、目的・実験方法・結果・考察などを、文章やグラフを用いてまとめる(実習生 Y は 60p ほどありました...)。出来あがれば、教授に文書の添削を受け、より良い論文へと昇華させていきます。  
\*教授は論文を多く読まれていて、添削のプロです。何度でも添削してもらいましょう。

### ～～最後に～～

研究活動には多くの時間が費やされることが多いと思います。しかし、研究室の仲間と仲良くなったり、大学の先生方のご指導をいただきながら設備を利用して研究活動ができる、貴重で楽しい機会です。

その意義を大切に、最後まで励みましょう。最後まで読んでくれて、ありがとうございます！